

# 地元企業景気動向調査

—令和7年1~3月実績および令和7年4~6月見通し—  
【特別調査・・・外国人・海外情勢と中小企業】

令和7年3月



福島信用金庫

## ❖❖❖目次❖❖❖

1.概況	2
2.業種別	4
3.特別調査「外国人・海外情勢と中小企業」	7
4.資料	
資料1「設備投資と借入の動向」	9
資料2「経営上の問題点と当面の重点施策」	10
資料3「業種別主要DIの推移」	11
「原材料・仕入価格実績DIと販売・請負価格実績DI」	15
資料4 特別調査 集計結果表	16

## ❖❖❖調査概要❖❖❖

- 調査地域： 当金庫本支店所在地(県北地域)
- 調査時点： 令和7年3月2日～令和7年3月7日
- 調査内容： 令和6年10～12月期と比べた令和7年1～3月期の実績  
令和7年1～3月期と比べた令和7年4～6月期の見通し
- 調査方法： 当金庫取引先へのアンケート聴き取りおよび留め置き調査
- 調査対象： 当金庫取引先中小企業

	調査対象企業数	有効回答数	有効回答率
製造業	73	71	97.3%
卸売業	25	22	88.0%
小売業	52	46	88.5%
サービス業	40	37	92.5%
建設業	55	53	96.4%
不動産業	18	17	94.4%
運輸業	17	17	100.0%
総数	280	263	93.9%

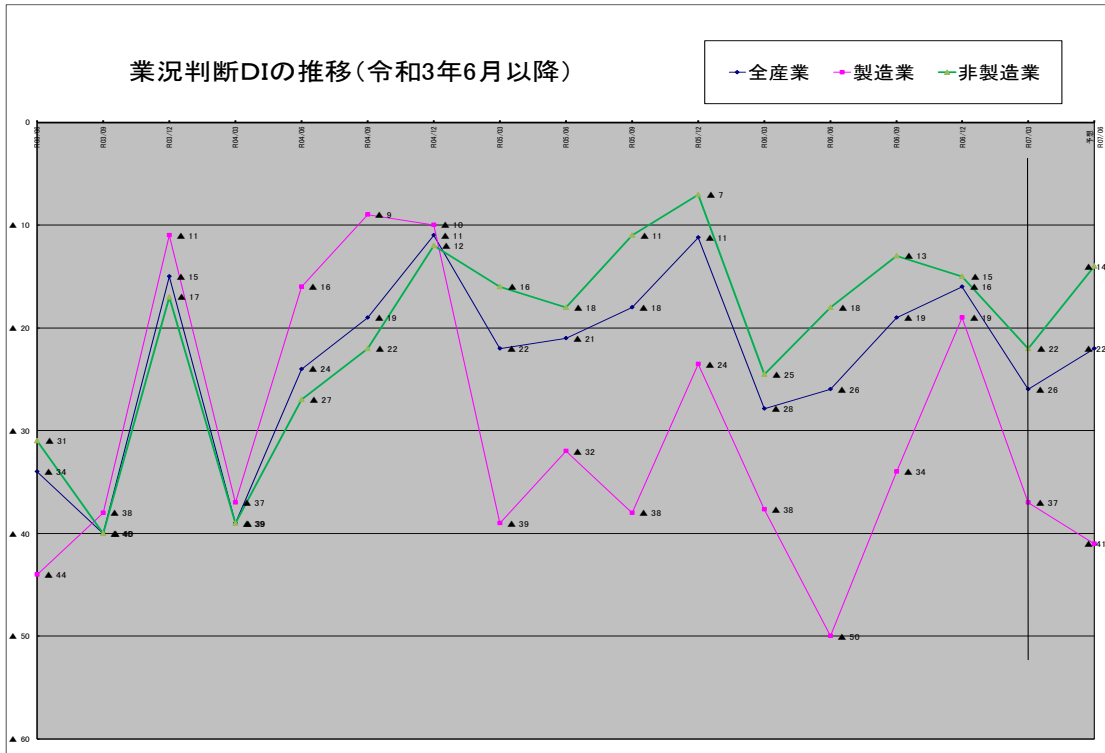
- 分析方法： 各質問事項で「増加(上昇)」したとする企業が全体に占める構成比と、「減少(下降)」したとする企業の構成比の差(判断DI)を中心に分析

※ DI(Diffusion Index)＝「良い・やや良い割合」－「悪い・やや悪い割合」

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。  
また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫がその正確性および完全性を保証するものではありません。

# ❖❖❖ 概 況 ❖❖❖

○当地区(福島市、伊達市、伊達郡)における令和7年3月期の中小企業の景気動向を調査(対象:取引先280社)した結果、業況判断DIは全産業で▲26ポイントと前回調査時(▲16)より10ポイントの後退、12月期の予想(▲24)を2ポイント下回り、4期間ぶりに後退となった。業種別では、小売業と不動産業を除く5業種で後退する結果であった。



業況判断		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
全産業	良い	20.4	18.7	16.5	19.1	21.7	16.4	15.3	17.0	20.7	16.5	14.6
	悪い	-31.8	-40.3	-37.9	-37.1	-33.0	-44.2	-41.8	-35.9	-36.8	-42.5	-36.2
	DI	▲11	▲22	▲21	▲18	▲11	▲28	▲26	▲19	▲18	▲26	▲22
製造業	良い	22.2	13.0	16.7	9.9	22.1	14.5	11.1	11.4	21.4	18.3	12.7
	悪い	-31.9	-52.2	-48.6	-47.9	-45.6	-52.2	-61.1	-45.7	-40.0	-54.9	-53.5
	DI	▲10	▲39	▲32	▲38	▲24	▲38	▲50	▲34	▲19	▲37	▲41
卸売業	良い	8.3	16.7	20.8	26.1	26.1	8.3	13.0	13.0	21.7	9.1	14.3
	悪い	-29.2	-41.7	-41.7	-39.1	-30.4	-50.0	-39.1	-47.8	-26.1	-40.9	-19.0
	DI	▲21	▲25	▲21	▲13	▲4	▲42	▲26	▲35	▲4	▲32	▲5
小売業	良い	17.6	20.0	18.0	17.6	22.0	18.0	22.0	21.7	23.4	17.8	15.6
	悪い	-41.2	-42.0	-34.0	-37.3	-26.0	-38.0	-30.0	-37.0	-34.0	-26.7	-35.6
	DI	▲24	▲22	▲16	▲20	▲4	▲20	▲8	▲15	▲11	▲9	▲20
サービス業	良い	25.0	17.9	25.6	28.2	22.5	20.0	17.9	13.2	10.8	8.3	16.7
	悪い	-37.5	-28.2	-35.9	-25.6	-30.0	-27.5	-33.3	-26.3	-40.5	-52.8	-33.3
	DI	▲13	▲10	▲10	3	▲8	▲8	▲15	▲13	▲30	▲44	▲17
建設業	良い	29.6	27.8	13.2	25.9	26.4	18.9	9.4	19.2	23.5	18.5	9.3
	悪い	-22.2	-29.6	-26.4	-29.6	-26.4	-50.9	-35.8	-25.0	-37.3	-35.2	-29.6
	DI	7	▲2	▲13	▲4	0	▲32	▲26	▲6	▲14	▲17	▲20
不動産業	良い	11.8	25.0	5.9	17.6	12.5	31.3	26.7	21.4	18.8	23.5	29.4
	悪い	-5.9	-12.5	-23.5	-5.9	-12.5	-31.3	-26.7	-28.6	-37.5	-29.4	-17.6
	DI	6	13	▲18	12	0	0	0	▲7	▲19	▲6	12
運輸業	良い	6.3	6.3	5.9	11.8	5.9	0.0	18.8	31.3	23.5	18.8	18.8
	悪い	-50.0	-75.0	-52.9	-70.6	-52.9	-52.9	-50.0	-37.5	-35.3	-50.0	-31.3
	DI	▲44	▲69	▲47	▲59	▲47	▲53	▲31	▲6	▲12	▲31	▲13
(非製造業)	良い	19.8	20.6	16.5	22.4	21.6	17.0	16.8	19.0	20.4	15.8	15.3
	悪い	-31.7	-36.2	-34.0	-33.3	-28.6	-41.5	-34.7	-32.3	-35.6	-37.9	-29.6
	DI	▲12	▲16	▲18	▲11	▲7	▲25	▲18	▲13	▲15	▲22	▲14

仕入価格判断		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
全産業	上昇	77.7	74.3	70.4	69.0	61.4	57.2	62.7	64.6	61.6	65.6	57.9
	下降	-1.1	-2.2	-1.8	-4.0	-3.7	-3.7	-2.6	-1.9	-1.5	-3.4	-3.4
	DI	77	72	69	65	58	54	60	63	60	62	54
製造業	上昇	77.5	89.7	75.0	67.6	57.4	53.6	66.7	65.7	59.2	54.9	49.3
	下降	0.0	0.0	-1.4	-7.0	0.0	-4.3	-1.4	0.0	-4.2	-4.2	-1.4
	DI	77	90	74	61	57	49	65	66	55	51	48
卸売業	上昇	75.0	62.5	66.7	54.2	52.2	41.7	34.8	69.6	65.2	63.6	66.7
	下降	-4.2	-4.2	0.0	-4.2	-13.0	-8.3	-4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	DI	71	58	67	50	39	33	30	70	65	64	67
小売業	上昇	86.3	72.0	66.7	78.4	68.0	64.0	68.0	60.9	66.0	73.9	54.3
	下降	0.0	-4.0	-5.9	-2.0	-6.0	-2.0	-6.0	-2.2	0.0	-4.3	-10.9
	DI	86	68	61	76	62	62	62	59	66	70	43
サービス業	上昇	77.5	67.5	74.4	61.5	55.0	57.5	66.7	71.1	73.7	72.2	66.7
	下降	0.0	-2.5	0.0	-2.6	-5.0	-7.5	-2.6	-2.6	0.0	-2.8	-2.8
	DI	78	65	74	59	50	50	64	68	74	69	64
建設業	上昇	89.1	85.2	79.6	76.4	73.6	66.0	71.7	73.1	64.7	72.2	63.0
	下降	-1.8	-1.9	0.0	-1.8	0.0	0.0	0.0	-1.9	0.0	-1.9	0.0
	DI	87	83	80	75	74	66	72	71	65	70	63
不動産業	上昇	23.5	18.8	23.5	41.2	43.8	43.8	26.7	21.4	25.0	35.3	35.3
	下降	0.0	0.0	0.0	-5.9	-6.3	0.0	0.0	-14.3	-6.3	-11.8	-11.8
	DI	24	19	24	35	38	44	27	7	19	24	24
運輸業	上昇	75.0	68.8	76.5	88.2	64.7	58.8	62.5	58.8	52.9	87.5	81.3
	下降	-6.3	-6.3	-5.9	-5.9	-5.9	-5.9	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	DI	69	63	71	82	59	53	56	59	53	88	81
(非製造業)	上昇	77.8	69.0	68.8	69.5	62.8	58.5	61.2	64.2	62.5	69.6	61.1
	下降	-1.5	-3.0	-2.0	-3.0	-5.0	-3.5	-3.1	-2.6	-0.5	-3.1	-4.2
	DI	76	66	67	67	58	55	58	62	62	66	57

仕入価格判断は全産業で62ポイントと前回調査時(+60)より2ポイント上昇した。業種別では、運輸業が大幅に上昇しており、この期間、ガソリンに対する国の補助額縮小があり、燃料価格が高騰した影響が伺える結果であった。

在庫判断		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
全産業	過剰	8.8	10.0	11.6	13.5	13.4	12.3	9.9	8.3	10.6	7.2	7.7
	不足	-10.1	-10.0	-8.3	-9.3	-8.6	-6.6	-5.2	-7.4	-4.8	-11.1	-9.2
	DI	▲1	0	3	4	5	6	5	1	6	▲4	▲1
製造業	過剰	12.7	10.4	14.1	15.7	11.9	14.5	13.9	14.3	15.5	11.4	8.6
	不足	-8.5	-6.0	-5.6	-7.1	-6.0	-1.4	-2.8	-1.4	-1.4	-10.0	-10.0
	DI	4	4	8	9	6	13	11	13	14	1	▲1
卸売業	過剰	16.7	25.0	20.8	20.8	26.1	12.5	17.4	13.0	17.4	9.1	4.8
	不足	-4.2	-4.2	0.0	0.0	-4.3	-4.2	0.0	0.0	0.0	-4.5	0.0
	DI	13	21	21	21	22	8	17	13	17	5	5
小売業	過剰	9.8	8.0	15.7	17.6	16.0	8.0	10.0	6.5	6.4	6.5	8.7
	不足	-11.8	-18.0	-9.8	-13.7	-12.0	-14.0	-4.0	-10.9	-10.6	-10.9	-8.7
	DI	▲2	▲10	6	4	4	▲6	6	▲4	▲4	▲4	0
サービス業	過剰											
	不足											
	DI											
建設業	過剰	1.9	5.7	3.8	7.5	7.5	11.5	1.9	2.0	2.0	3.8	7.5
	不足	-5.6	-3.8	-7.5	-1.9	-7.5	-1.9	-5.8	-7.8	-2.0	-9.6	-5.7
	DI	▲4	2	▲4	6	0	10	▲4	▲6	0	▲6	2
不動産業	過剰	0.0	6.3	0.0	0.0	12.5	18.8	6.7	0.0	18.8	0.0	5.9
	不足	-35.3	-31.3	-29.4	-41.2	-18.8	-25.0	-26.7	-35.7	-18.8	-29.4	-29.4
	DI	▲35	▲25	▲29	▲41	▲6	▲6	▲20	▲36	0	▲29	▲24
運輸業	過剰											
	不足											
	DI											
(非製造業)	過剰	6.8	9.8	10.3	12.4	14.1	11.3	7.9	5.2	8.1	5.1	7.3
	不足	-11.0	-11.9	-9.7	-10.3	-9.9	-9.2	-6.4	-10.4	-6.6	-11.7	-8.8
	DI	▲4	▲2	1	2	4	2	1	▲5	1	▲7	▲1

在庫判断では全産業で▲4ポイントと前回調査時(+6)より10ポイント下降した。業種別では、不動産業で大きくマイナスに転じており、建築価格高騰により不動産の動きが鈍く、在庫保有に慎重になっている事業者が多いことが影響していた。

人手判断		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
全産業	過剰	4.4	7.8	8.4	5.5	4.9	7.5	8.6	4.7	7.3	7.3	7.3
	不足	-40.9	-39.0	-37.2	-35.5	-41.2	-37.3	-33.3	-36.4	-37.8	-36.9	-36.9
	DI	▲38	▲31	▲29	▲30	▲36	▲30	▲25	▲32	▲31	▲30	▲30
製造業	過剰	7.0	13.0	13.9	11.3	4.4	10.1	15.5	10.0	14.1	15.5	15.5
	不足	-45.1	-43.5	-37.5	-38.0	-38.2	-34.8	-28.2	-31.4	-36.6	-35.2	-29.6
	DI	▲38	▲30	▲24	▲27	▲34	▲25	▲13	▲21	▲23	▲20	▲14
卸売業	過剰	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-12.5	-16.7	-29.2	-16.7	-26.1	-25.0	-8.7	-13.0	-26.1	-22.7	-27.3
	DI	▲13	▲17	▲25	▲17	▲26	▲25	▲4	▲13	▲26	▲23	▲27
小売業	過剰	0.0	8.0	7.8	2.0	6.0	6.0	4.3	6.4	4.3	4.3	4.3
	不足	-41.2	-40.0	-33.3	-29.4	-40.0	-40.0	-28.0	-30.4	-27.7	-26.1	-28.3
	DI	▲41	▲32	▲25	▲27	▲34	▲34	▲22	▲26	▲21	▲22	▲24
サービス業	過剰	12.5	10.0	7.7	7.9	7.5	10.0	7.7	5.6	8.1	5.7	5.7
	不足	-32.5	-42.5	-43.6	-36.8	-42.5	-42.5	-41.0	-44.4	-35.1	-37.1	-34.3
	DI	▲20	▲33	▲36	▲29	▲35	▲33	▲33	▲39	▲27	▲31	▲29
建設業	過剰	1.8	5.6	5.6	3.6	7.5	9.6	5.7	1.9	3.9	3.8	7.5
	不足	-60.0	-50.0	-44.4	-49.1	-56.6	-44.2	-47.2	-48.1	-47.1	-50.9	-54.7
	DI	▲58	▲44	▲39	▲45	▲49	▲35	▲42	▲46	▲43	▲47	▲47
不動産業	過剰	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.3	0.0	0.0
	不足	-23.5	-12.5	-11.8	-11.8	-18.8	-18.8	-20.0	-28.6	-18.8	-17.6	-17.6
	DI	▲24	▲13	▲6	▲12	▲19	▲19	▲13	▲29	▲13	▲18	▲18
運輸業	過剰	6.3	6.3	5.9	5.9	0.0	5.9	6.3	0.0	0.0	12.5	0.0
	不足	-37.5	-31.3	-47.1	-47.1	-47.1	-41.2	-56.3	-58.8	-82.4	-68.8	-75.0
	DI	▲31	▲25	▲41	▲41	▲47	▲35	▲50	▲59	▲82	▲56	▲75
(非製造業)	過剰	3.4	6.0	6.4	3.5	5.0	6.5	6.1	2.7	4.7	4.2	4.2
	不足	-39.4	-37.5	-37.1	-34.7	-42.2	-38.2	-35.2	-38.3	-38.2	-37.6	-39.7
	DI	▲36	▲32	▲31	▲31	▲37	▲32	▲29	▲36	▲34	▲33	▲35

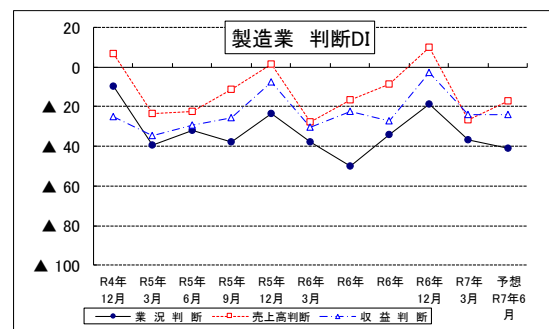
人手判断は全産業において▲30ポイントと前回調査時(▲31)より1ポイントの小幅な改善と、2期間連続で改善となった。業種別では、建設業(▲47)と運輸業(▲56)ではマイナス幅が大きく、特に雇用環境が厳しい状況にあることが伺える。

## ◆ ◆ ◆ 業種別 ◆ ◆ ◆

### 【製造業】

製造業の業況判断DIは▲37ポイントと前回(▲19)より18ポイント後退した。売上高判断(10→▲27)、収益判断(▲3→▲24)ともに大きく後退となった。

業種別では、生活関連品において、食料品(▲29→▲40)と衣類・その他の繊維製品(▲25→▲62)ともに後退。機械製造関連では、一般機械器具製造(▲50→25)で唯一改善と、業況厳しい事業者が多く、新規販路の確保などを課題としている事業者が多数みられた。

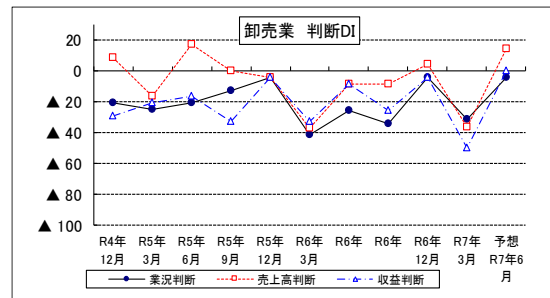


製造業	R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	▲10	▲39	▲32	▲38	▲24	▲38	▲50	▲34	▲19	▲37	▲41
売上高判断	7	▲23	▲22	▲11	1	▲28	▲17	▲9	10	▲27	▲17
収益判断	▲25	▲35	▲29	▲25	▲7	▲30	▲22	▲27	▲3	▲24	▲24

### 【卸売業】

卸売業の業況判断DIは▲32ポイントと前回(▲4)より28ポイントの大幅な後退となった。売上高判断(4→▲36)、収益判断(▲4→▲50)ともに大きく後退となった。

業種別では、食料・飲料卸(43→±0)、農林畜産・水産卸売(▲14→▲66)の食品関連では大きく後退、金属材料卸や建材卸では横ばいであったが、売上減少を問題とする事業者多く、課題として情報強化が上位にみられた。

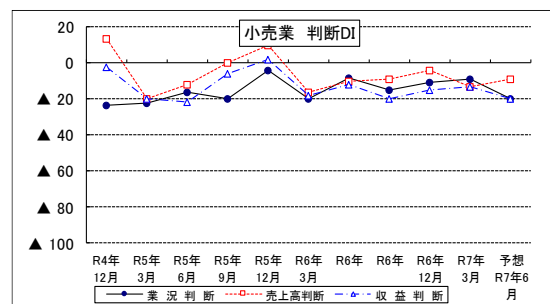


卸売業	R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	▲21	▲25	▲21	▲13	▲4	▲42	▲26	▲35	▲4	▲32	▲5
売上高判断	8	▲17	17	0	▲4	▲38	▲9	▲9	4	▲36	14
収益判断	▲29	▲21	▲17	▲33	▲4	▲33	▲9	▲26	▲4	▲50	0

### 【小売業】

小売業の業況判断DIは▲9ポイントと前回(▲11)より、2ポイント改善し、2期間連続の改善となった。また、売上高判断(▲4→▲13)は後退したが、収益判断(▲15→▲13)は小幅な改善となった。

業種別では、飲食料品小売と自動車・自転車小売で微増し、プラスで推移した。また燃料小売(▲50→▲14)は2期連続で改善と今冬は降雪も例年より多く、季節要因が伺える結果であった。

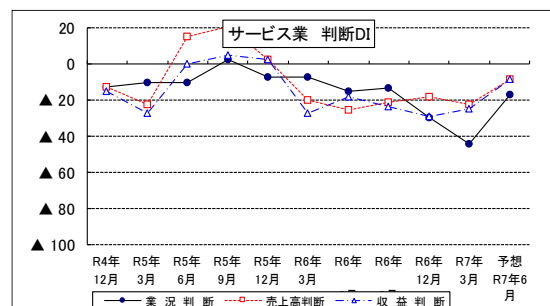


小売業	R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	▲24	▲22	▲16	▲20	▲4	▲20	▲8	▲15	▲11	▲9	▲20
売上高判断	14	▲20	▲12	0	10	▲16	▲10	▲9	▲4	▲13	▲9
収益判断	▲2	▲20	▲22	▲6	2	▲18	▲12	▲20	▲15	▲13	▲20

### 【サービス業】

サービス業の業種判断DIは▲44ポイントと前回(▲30)より14ポイント後退し、2期間連続の後退となった。また、売上高判断(▲18→▲22)は後退したが、収益判断(▲29→▲25)は改善となった。

業種別では、旅館・その他の宿泊所で(▲14→▲66)大きく後退した。例年と比較しマイナス幅大きく、降雪予報によるキャンセルなど影響がみられた。また自動車整備業では(▲43→▲25)改善がみられ、県内交通事故の増加、車両購入価格の高騰が要因で、修理や整備需要が増加している。

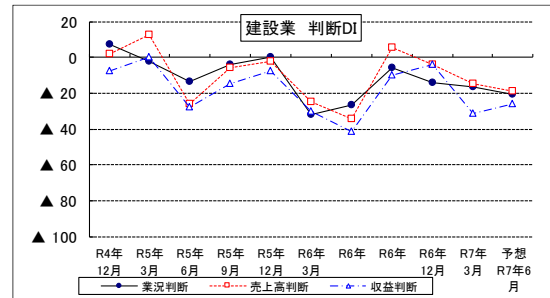


サービス業	R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	▲13	▲10	▲10	3	▲8	▲8	▲15	▲13	▲30	▲44	▲17
売上高判断	▲13	▲23	15	21	3	▲20	▲26	▲21	▲18	▲22	▲8
収益判断	▲15	▲28	0	5	3	▲28	▲18	▲24	▲29	▲25	▲8

## 【建設業】

建設業の業況判断DIは▲17ポイントと前回(▲14)より3ポイント後退し、3期間連続で後退となった。売上高判断(▲4→▲15)、収益判断(▲4→▲31)ともに後退しており、特に収益判断が大きく後退と収益環境が厳しい事業者が多いことが伺える。

業種別では、公共工事の停滞や復興工事の減退など、総合工事業(▲34→▲29)でマイナス推移と厳しい状況が伺える。一方で、職種別やリフォームなど小規模工事の需要は伺え、設備工事業は±0、職別工事業(+8)はプラスに転じる結果であった。

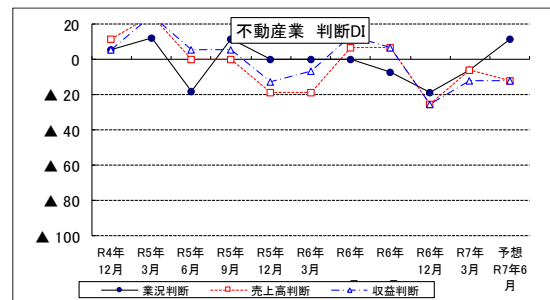


建設業	R4年12月	R5年3月	R5年6月	R5年9月	R5年12月	R6年3月	R6年6月	R6年9月	R6年12月	R7年3月	予想 R7年6月
業況判断	7	▲2	▲13	▲4	0	▲32	▲26	▲6	▲14	▲17	▲20
売上高判断	2	13	▲26	▲5	▲2	▲25	▲34	6	▲4	▲15	▲19
収益判断	▲7	0	▲28	▲15	▲8	▲30	▲42	▲10	▲4	▲31	▲26

## 【不動産業】

不動産業の業況判断DIは▲6ポイントと前回(▲19)より13ポイント改善した。売上判断(▲25→▲6)、収益判断(▲25→▲12)ともに改善となった。

建売・土地売買(±0→20)、不動産代理・仲介(▲50→▲20)で改善がみられているが、分譲地などの動きは低調で、一定の場所や低価格の物件に限り動きがみられる。また見学後、物件が決まるまでに建築価格が上がり、購入を断念するケースも多く見受けられる。

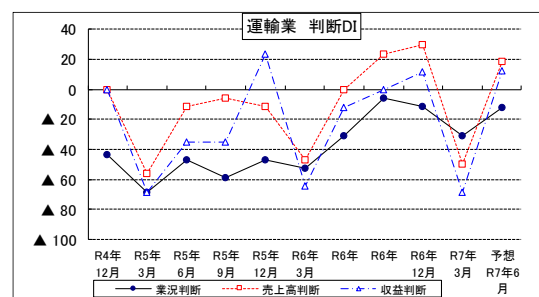


不動産業	R4年12月	R5年3月	R5年6月	R5年9月	R5年12月	R6年3月	R6年6月	R6年9月	R6年12月	R7年3月	予想 R7年6月
業況判断	6	13	▲18	12	0	0	0	▲7	▲19	▲6	12
売上高判断	12	25	0	0	▲19	▲19	7	7	▲25	▲6	▲12
収益判断	6	25	6	6	▲13	▲6	13	7	▲25	▲12	▲12

## 【運輸業】

運輸業の業況判断DIは前回(▲12)より19ポイント後退し、▲31ポイントと2期間連続で後退となった。売上高判断(29→▲50)、収益判断(12→▲69)はともに大きく後退しており、燃料価格高騰の影響が大きくみられる。

貨物は、食料品は安定しているが、建材運搬は低調である。旅客は季節要因あり、今冬も人流少なく、業況厳しい事業者がみられた。今年度業況良化する事業者多かったが、今冬に燃料価格が上がり再度厳しい業況の事業者が増えている。



運輸業	R4年12月	R5年3月	R5年6月	R5年9月	R5年12月	R6年3月	R6年6月	R6年9月	R6年12月	R7年3月	予想 R7年6月
業況判断	▲44	▲69	▲47	▲59	▲47	▲53	▲31	▲6	▲12	▲31	▲13
売上高判断	0	▲56	▲12	▲6	▲12	▲47	0	24	29	▲50	19
収益判断	0	▲69	▲35	▲35	24	▲65	▲13	0	12	▲69	13

# ◆◆◆特別調査◆◆◆

## ～外国人・海外情勢と中小企業～

問1 外国の方との接触機会と今後の外国向けビジネスへの考え方

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
接 触 機 会	1.コロナ前を上回っている	25	9.7%	6	8.9%	3	13.6%	6	13.0%	2	5.5%	7	12.9%	0	0.0%	1	7.1%
	2.コロナ前と同水準	71	27.7%	23	34.3%	5	22.7%	11	23.9%	12	33.3%	9	16.6%	6	35.2%	5	35.7%
	3.コロナ前を下回っている	15	5.8%	4	5.9%	1	4.5%	3	6.5%	4	11.1%	1	1.8%	2	11.7%	0	0.0%
	4.わからない	145	56.6%	34	50.7%	13	59.0%	26	56.5%	18	50.0%	37	68.5%	9	52.9%	8	57.1%
	合計	256	100.0%	67	100.0%	22	100.0%	46	100.0%	36	100.0%	54	100.0%	17	100.0%	14	100.0%
ビ ジ ネ ス へ の 考 え 方	5.大いにある	11	4.2%	2	2.9%	1	4.5%	3	6.5%	2	5.7%	1	1.8%	1	5.8%	1	6.6%
	6.どちらかというところ	40	15.5%	11	16.1%	4	18.1%	7	15.2%	3	8.5%	7	12.9%	6	35.2%	2	13.3%
	7.どちらかというところ	70	27.2%	21	30.8%	4	18.1%	13	28.2%	10	28.5%	14	25.9%	6	35.2%	2	13.3%
	8.まったくない	60	23.3%	14	20.5%	8	36.3%	7	15.2%	12	34.2%	15	27.7%	1	5.8%	3	20.0%
	9.わからない	76	29.5%	20	29.4%	5	22.7%	16	34.7%	8	22.8%	17	31.4%	3	17.6%	7	46.6%
合計	257	100.0%	68	100.0%	22	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	54	100.0%	17	100.0%	15	100.0%	

外国の方との接触機会と外国向けビジネスへの考え方について調査した結果、接触機会については「2.コロナ前と同水準」と回答する事業者が27.7%であることに対し、「4.わからない」と回答した事業者が56.6%と、半数以上の事業者は外国の方への接触への意識が薄いことが伺える。また、ビジネスへの考え方については、選択肢5と6の「ある」と回答した事業者は2割弱程度であり、外国向けに事業展開を考えている事業者は、少数となっている。

問2 外国人労働者の従業員全体に対する雇用割合と雇用していない理由について

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
雇 用 中	1.50%以上	1	0.4%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2.40%～50%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
	3.30%～40%	2	0.8%	0	0.0%	1	4.8%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	4.20%～30%	3	1.2%	3	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	5.10%～20%	6	2.3%	4	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.7%	0	0.0%	0	0.0%
	6.10%未満	12	4.7%	6	8.6%	1	4.8%	0	0.0%	1	2.9%	3	5.6%	1	6.3%	0	0.0%
小計	25	9.7%	14	20.0%	2	9.5%	1	2.2%	1	2.9%	6	11.1%	1	6.3%	0	0.0%	
未 雇 用	7.人手は足りている	101	39.1%	18	25.7%	11	52.4%	21	45.7%	20	57.1%	16	29.6%	10	62.5%	5	31.3%
	8.受入負担が重い	54	20.9%	19	27.1%	2	9.5%	8	17.4%	5	14.3%	18	33.3%	0	0.0%	2	12.5%
	9.雇用方法が分からない	24	9.3%	8	11.4%	1	4.8%	4	8.7%	2	5.7%	5	9.3%	0	0.0%	4	25.0%
	10.コミュニケーションが不安	54	20.9%	11	15.7%	5	23.8%	12	26.1%	7	20.0%	9	16.7%	5	31.3%	5	31.3%
	小計	233	90.3%	56	80.0%	19	90.5%	45	97.8%	34	97.1%	48	88.9%	15	93.8%	16	100.0%
合計	258	100.0%	70	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	54	100.0%	16	100.0%	16	100.0%	

外国人労働者の雇用状況と未雇用理由について調査したところ、外国人を雇用していると回答した事業者は全体の9.7%と、人手不足ながら外国人を雇用している事業者は非常に少ないことが伺える。また未雇用の理由では、「7.人手は足りている」の回答が39.1%と最も多く、次いで「8.受入負担が重い」や「10.コミュニケーションが不安」と回答する事業者がそれぞれ2割程度おり、人手不足であるものの、外国人を雇用することでより負担が増すと考える事業者が多く、雇用に踏み切れない状況が伺える。

問3 外国人向けの売上割合（輸出含む）について

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
あ り	1.50%以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2.40%～50%	1	0.3%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	3.30%～40%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	4.20%～30%	3	1.1%	3	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	5.10%～20%	4	1.5%	1	1.4%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.2%
	6.10%未満	26	9.9%	4	5.6%	3	13.6%	10	21.7%	4	11.4%	3	5.5%	1	5.8%	1	6.2%
小計	34	12.8%	8	11.2%	4	18.1%	12	26.0%	4	11.4%	3	5.5%	1	5.8%	2	12.4%	
7.外国向け売上はない		227	86.9%	63	88.7%	18	81.8%	34	73.9%	31	88.5%	51	94.4%	16	94.1%	14	87.5%
合計		261	100.0%	71	100.0%	22	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	54	100.0%	17	100.0%	16	100.0%

外国人向けの売上割合について調査したところ、売上があると回答した事業者は全体の12.8%と非常に少数であった。またその内の8割弱の事業者で、外国人向けの売上が10%未満と回答しており、地区内事業者における外国人向けの売上は非常に少ないことが伺える。

問4 外国向けの売上増加への取組みと取組んでいない理由

(単位：先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業		
取組んでいる	1.製品・商品・サービスの開発強化	3	1.2%	1	1.4%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2.営業力強化	7	2.7%	4	5.7%	1	4.5%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%
	3.ネットや広告による情報発信	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%
	4.海外拠点の設置・強化	4	1.5%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%
	5.その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	16	6.2%	7	10.0%	1	4.5%	3	6.5%	1	2.9%	0	0.0%	1	5.9%	3	18.8%
取組んでいない	6.国内だけで売上は十分である	109	42.1%	27	38.6%	8	36.4%	14	30.4%	17	48.6%	25	47.2%	13	76.5%	5	31.3%
	7.すべきことがわからない	56	21.6%	16	22.9%	5	22.7%	12	26.1%	4	11.4%	12	22.6%	1	5.9%	6	37.5%
	8.人材が不足している	21	8.1%	4	5.7%	5	22.7%	2	4.3%	4	11.4%	4	7.5%	1	5.9%	1	6.3%
	9.資金面で余裕はない	21	8.1%	8	11.4%	0	0.0%	6	13.0%	1	2.9%	4	7.5%	1	5.9%	1	6.3%
	10.その他	36	13.9%	8	11.4%	3	13.6%	9	19.6%	8	22.9%	8	15.1%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	243	93.8%	63	90.0%	21	95.5%	43	93.5%	34	97.1%	53	100.0%	16	94.1%	13	81.3%
	合計	259	100.0%	70	100.0%	22	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	53	100.0%	17	100.0%	16	100.0%

外国向けの売上増加への取組みと未取組みの理由について調査したところ、取組んでいないと回答した事業者は1割未満で非常に少数であった。また、取組んでいない理由では、「6.国内だけで売上は十分である」が42.1%と多く、次いで「7.すべきことがわからない」と回答した事業者が21.6%おり、情報や支援があれば外国向けの取組みを検討したいと考える事業者も一定数いることが伺える。そのため、金融機関は金融仲介機能を発揮し、支援や情報提供強化の必要性を認識させられる結果であった。

問5 2025年中における賃金引上げ率（予定）と引上げしない理由について

(単位：先・%)

	全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業		
引上げ予定	1.0%~2%	42	16.5%	10	14.3%	3	14.3%	8	17.4%	10	29.4%	8	15.1%	1	5.9%	2	14.3%
	2.2%~4%	50	19.6%	19	27.1%	4	19.0%	6	13.0%	4	11.8%	15	28.3%	0	0.0%	2	14.3%
	3.4%~6%	19	7.5%	10	14.3%	1	4.8%	1	2.2%	1	2.9%	2	3.8%	3	17.6%	1	7.1%
	4.6%以上	3	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	1	7.1%
		小計	114	44.7%	39	55.7%	8	38.1%	16	34.8%	15	44.1%	26	49.1%	4	23.5%	6
引上げない	5.価格転嫁できていない	34	13.3%	11	15.7%	1	4.8%	5	10.9%	5	14.7%	4	7.5%	5	29.4%	3	21.4%
	6.地域同業が上げていない	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	7.今後の業績見通しが不透明	44	17.3%	10	14.3%	4	19.0%	10	21.7%	4	11.8%	10	18.9%	4	23.5%	2	14.3%
	8.売上低迷、伸び悩み	25	9.8%	6	8.6%	3	14.3%	6	13.0%	2	5.9%	6	11.3%	1	5.9%	1	7.1%
	9.既に実施済み	18	7.1%	4	5.7%	1	4.8%	1	2.2%	4	11.8%	3	5.7%	3	17.6%	2	14.3%
10.自社に従業員いない	19	7.5%	0	0.0%	4	19.0%	8	17.4%	3	8.8%	4	7.5%	0	0.0%	0	0.0%	
	小計	141	55.3%	31	44.3%	13	61.9%	30	65.2%	19	55.9%	27	50.9%	13	76.5%	8	57.1%
	合計	255	100.0%	70	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	34	100.0%	53	100.0%	17	100.0%	14	100.0%

2025年中の賃金引上げの予定と引上げを実施しない理由について調査したところ、「引上げ予定」の事業者は全体の44.7%と、「引上げない」の回答がわずかに上回っている。また引上げする事業者において「引上げ率」については、「2%~4%」が最も多く、次いで「1%~2%」と少額での引上げを予定している事業者が多くみられる。一方で、引上げしない理由としては、「7.今後の業績見通しが不透明」が最も多く、次いで「5.価格転嫁できていない」といった回答が多くみられ、先行きの不安もさることながら、目先の経営状況の改善を優先している事業者も多くみられる。

設備投資と借入の動向 (R07/03)

(資料 1)

(1) 設備状況判断DI

	全産業	製造業	建設業	小売業	卸売業	サービス業	運輸業
前回調査	▲ 15	▲ 11	▲ 4	▲ 17	▲ 13	▲ 26	▲ 35
今回調査	▲ 6	▲ 4	0	▲ 9	0	▲ 14	▲ 19
(次回予想)	(▲ 5)	(▲ 6)	(4)	(▲ 9)	(0)	(▲ 12)	(▲ 13)

(2) 設備投資実績(1~3月)

(単位:%)

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
事業用土地・建物	2.1	4.2	4.3	7.4	0.0	0.0	2.2	4.3	0.0	5.6	2.0	2.0	0.0	0.0
機械・設備の新・増設	4.2	6.7	5.8	13.2	9.5	9.1	—	—	0.0	5.6	7.8	2.0	0.0	11.8
機械・設備の更改	5.0	6.3	4.3	10.3	0.0	9.1	—	—	11.4	5.6	5.9	7.8	11.8	0.0
事務機器	9.7	10.4	5.8	11.8	0.0	0.0	13.3	6.5	8.6	13.9	17.6	15.7	5.9	5.9
車 輛	9.2	7.5	2.9	4.4	9.5	9.1	11.1	6.5	5.7	11.1	13.7	7.8	23.5	11.8
そ の 他	2.1	0.4	2.9	0.0	0.0	0.0	4.4	2.2	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実 施 せ ず	74.4	76.7	78.3	69.1	81.0	86.4	77.8	87.0	77.1	72.2	66.7	74.5	58.8	82.4

(3) 設備投資の予定(4~6月)

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
事業用土地・建物	2.1	2.1	1.5	1.5	0.0	0.0	2.2	6.5	0.0	2.8	5.9	0.0	0.0	0.0
機械・設備の新・増設	4.7	4.2	5.9	7.5	9.5	4.3	—	—	2.9	8.3	5.9	2.0	6.3	0.0
機械・設備の更改	5.9	4.6	10.3	6.0	0.0	8.7	—	—	11.8	8.3	2.0	2.0	12.5	6.3
事務機器	6.4	4.6	2.9	1.5	4.8	4.3	10.9	6.5	2.9	5.6	9.8	8.2	6.3	0.0
車 輛	6.8	8.4	4.4	4.5	4.8	13.0	6.5	6.5	0.0	8.3	7.8	8.2	31.3	25.0
そ の 他	0.8	1.3	2.9	3.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実 施 予 定 な し	78.0	82.7	77.9	83.6	81.0	87.0	82.6	87.0	85.3	72.2	76.5	85.7	50.0	75.0

(4) 借入動向

	全産業		製造業		建設業		小売業		卸売業		サービス業		運輸業		不動産業	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
借入した	23.6	26.7	25.0	26.8	13.6	8.7	17.8	17.0	16.7	24.3	22.2	31.4	25.0	41.2	64.7	56.3
借入予定あり	16.9	12.7	23.9	14.5	14.3	4.3	13.3	2.1	2.8	5.4	14.8	13.7	12.5	23.5	41.2	50.0

業種	＜経営上の問題点＞				＜当面の重点経営課題＞			
	順位	(前回)	項目	比率	順位	(前回)	項目	比率
製造業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	56.3%	1位	(1位)	販路を広げる	53.5%
	2位	(2位)	原材料高	38.0%	2位	(2位)	経費を節減する	49.2%
	3位	(3位)	人件費の増加	30.9%	3位	(3位)	人材を確保する	39.4%
卸売業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	50.0%	1位	(1位)	経費を節減する	54.5%
	2位	(3位)	利幅の縮小	27.2%	2位	-	情報力を強化する	36.3%
	2位	(2位)	仕入先からの値上げ要請	27.2%	3位	(2位)	販路を広げる	31.8%
小売業	1位	(1位)	売上の停滞・減少	47.8%	1位	(1位)	経費を節減する	60.8%
	2位	(2位)	利幅の縮小	34.7%	2位	(3位)	売れ筋商品を取扱う	32.6%
	3位	(3位)	人件費の増加	26.0%	3位	(3位)	品揃えを改善する	30.4%
サービス業	1位	(2位)	材料価格の上昇	47.2%	1位	(1位)	経費を節減する	58.3%
	2位	(1位)	売上の停滞・減少	44.4%	2位	(2位)	販路を広げる	33.3%
	3位	-	人件費の増加	33.3%	3位	(3位)	人材を確保する	22.2%
建設業	1位	(1位)	材料価格の上昇	62.9%	1位	(2位)	経費を節減する	46.2%
	2位	(3位)	売上の停滞・減少	48.1%	1位	(1位)	人材を確保する	46.2%
	3位	(2位)	人手不足	37.0%	3位	(2位)	技術力を高める	40.7%
不動産業	1位	(1位)	利幅の縮小	47.0%	1位	(1位)	情報力を強化する	47.0%
	1位	(3位)	商品物件の不足	47.0%	2位	(1位)	経費を節減する	29.4%
	3位	(2位)	商品物件の高騰	35.2%	2位	-	不動産の有効活用を図る	29.4%
運輸業	1位	(1位)	材料価格の上昇	81.2%	1位	(1位)	人材を確保する	62.5%
	2位	(1位)	人手不足	43.7%	2位	(2位)	経費を節減する	56.2%
	3位	(3位)	人件費の増加	37.5%	3位	(3位)	労働条件を改善する	37.5%

# 業種別主要DIの推移

(資料 3)

(単位:%)

製造業		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	良い	22.2	13.0	16.7	9.9	22.1	14.5	11.1	11.4	21.4	18.3	12.7
	悪い	-31.9	-52.2	-48.6	-47.9	-45.6	-52.2	-61.1	-45.7	-40.0	-54.9	-53.5
	DI	▲10	▲39	▲32	▲38	▲24	▲38	▲50	▲34	▲19	▲37	▲41
売上高判断	増加	33.3	21.7	23.6	28.2	33.8	21.7	26.4	30.0	38.0	19.7	25.4
	減少	-26.4	-44.9	-45.8	-39.4	-32.4	-49.3	-43.1	-38.6	-28.2	-46.5	-42.3
	DI	7	▲23	▲22	▲11	1	▲28	▲17	▲9	10	▲27	▲17
収益判断	増加	16.7	18.8	20.8	19.7	27.9	17.4	25.0	17.1	25.4	23.9	21.1
	減少	-41.7	-53.6	-50.0	-45.1	-35.3	-47.8	-47.2	-44.3	-28.2	-47.9	-45.1
	DI	▲25	▲35	▲29	▲25	▲7	▲30	▲22	▲27	▲3	▲24	▲24
原材料価格判断	上昇	77.5	89.7	75.0	67.6	57.4	53.6	66.7	65.7	59.2	54.9	49.3
	下降	0.0	0.0	-1.4	-7.0	0.0	-4.3	-1.4	0.0	-4.2	-4.2	-1.4
	DI	77	90	74	61	57	49	65	66	55	51	48
在庫判断	過剰	12.7	10.4	14.1	15.7	11.9	14.5	13.9	14.3	15.5	11.4	8.6
	不足	-8.5	-6.0	-5.6	-7.1	-6.0	-1.4	-2.8	-1.4	-1.4	-10.0	-10.0
	DI	4	4	8	9	6	13	11	13	14	1	▲1
資金繰り判断	楽	6.9	5.8	8.3	8.6	5.9	7.2	6.9	5.7	7.0	8.5	2.8
	苦しい	-27.8	-33.3	-31.9	-31.4	-29.4	-30.4	-34.7	-32.9	-26.8	-36.6	-29.6
	DI	▲21	▲28	▲24	▲23	▲24	▲23	▲28	▲27	▲20	▲28	▲27
人手判断	過剰	7.0	13.0	13.9	11.3	4.4	10.1	15.5	10.0	14.1	15.5	15.5
	不足	-45.1	-43.5	-37.5	-38.0	-38.2	-34.8	-28.2	-31.4	-36.6	-35.2	-29.6
	DI	▲38	▲30	▲24	▲27	▲34	▲25	▲13	▲21	▲23	▲20	▲14
設備状況判断	過剰	5.6	14.7	7.0	11.4	8.8	15.9	15.3	5.8	8.5	15.7	14.3
	不足	-19.4	-19.1	-23.9	-21.4	-20.6	-20.3	-20.8	-20.3	-19.7	-20.0	-20.0
	DI	▲14	▲4	▲17	▲10	▲12	▲4	▲6	▲14	▲11	▲4	▲6
前年比売上高	増加	41.7	27.5	34.7	29.6	32.4	21.7	31.0	28.6	25.4	21.1	
	減少	-25.0	-39.1	-34.7	-32.4	-41.2	-52.2	-42.3	-44.3	-43.7	-52.1	
	DI	17	▲12	0	▲3	▲9	▲30	▲11	▲16	▲18	▲31	
前年比収益	増加	26.4	20.3	30.6	23.9	25.0	20.3	23.9	25.7	19.7	19.7	
	減少	-34.7	-43.5	-40.3	-45.1	-44.1	-58.0	-46.5	-42.9	-50.7	-52.1	
	DI	▲8	▲23	▲10	▲21	▲19	▲38	▲23	▲17	▲31	▲32	

卸売業		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	良い	8.3	16.7	20.8	26.1	26.1	8.3	13.0	13.0	21.7	9.1	14.3
	悪い	-29.2	-41.7	-41.7	-39.1	-30.4	-50.0	-39.1	-47.8	-26.1	-40.9	-19.0
	DI	▲21	▲25	▲21	▲13	▲4	▲42	▲26	▲35	▲4	▲32	▲5
売上高判断	増加	29.2	25.0	45.8	25.0	26.1	16.7	34.8	21.7	26.1	13.6	33.3
	減少	-20.8	-41.7	-29.2	-25.0	-30.4	-54.2	-43.5	-30.4	-21.7	-50.0	-19.0
	DI	8	▲17	17	0	▲4	▲38	▲9	▲9	4	▲36	14
収益判断	増加	12.5	20.8	25.0	16.7	17.4	12.5	30.4	13.0	21.7	4.5	23.8
	減少	-41.7	-41.7	-41.7	-50.0	-21.7	-45.8	-39.1	-39.1	-26.1	-54.5	-23.8
	DI	▲29	▲21	▲17	▲33	▲4	▲33	▲9	▲26	▲4	▲50	0
仕入価格判断	上昇	75.0	62.5	66.7	54.2	52.2	41.7	34.8	69.6	65.2	63.6	66.7
	下降	-4.2	-4.2	0.0	-4.2	-13.0	-8.3	-4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	DI	71	58	67	50	39	33	30	70	65	64	67
在庫判断	過剰	16.7	25.0	20.8	20.8	26.1	12.5	17.4	13.0	17.4	9.1	4.8
	不足	-4.2	-4.2	0.0	0.0	-4.3	-4.2	0.0	0.0	0.0	-4.5	0.0
	DI	13	21	21	21	22	8	17	13	17	5	5
資金繰り判断	楽	8.3	8.3	16.7	8.3	13.0	8.3	13.0	8.7	8.7	4.5	9.5
	苦しい	-16.7	-25.0	-16.7	-25.0	-8.7	-20.8	-13.0	-13.0	-4.3	-22.7	-9.5
	DI	▲8	▲17	0	▲17	4	▲13	0	▲4	4	▲18	0
人手判断	過剰	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-12.5	-16.7	-29.2	-16.7	-26.1	-25.0	-8.7	-13.0	-26.1	-22.7	-27.3
	DI	▲13	▲17	▲25	▲17	▲26	▲25	▲4	▲13	▲26	▲23	▲27
設備状況判断	過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	不足	-12.5	-20.8	-4.2	-4.2	-4.3	-12.5	-8.7	-13.0	-13.0	0.0	0.0
	DI	▲13	▲21	▲4	▲4	▲4	▲8	▲4	▲13	▲13	0	0
前年比売上高	増加	37.5	37.5	33.3	37.5	47.8	20.8	26.1	17.4	34.8	31.8	
	減少	-16.7	-25.0	-33.3	-33.3	-30.4	-37.5	-47.8	-52.2	-30.4	-36.4	
	DI	21	13	0	4	17	▲17	▲22	▲35	4	▲5	
前年比収益	増加	29.2	29.2	25.0	29.2	30.4	12.5	21.7	13.0	30.4	22.7	
	減少	-37.5	-29.2	-45.8	-45.8	-26.1	-41.7	-47.8	-47.8	-30.4	-31.8	
	DI	▲8	0	▲21	▲17	4	▲29	▲26	▲35	0	▲9	

# 業種別主要DIの推移

(資料 3)

小売業		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	良い	17.6	20.0	18.0	17.6	22.0	18.0	22.0	21.7	23.4	17.8	15.6
	悪い	-41.2	-42.0	-34.0	-37.3	-26.0	-38.0	-30.0	-37.0	-34.0	-26.7	-35.6
	DI	▲24	▲22	▲16	▲20	▲4	▲20	▲8	▲15	▲11	▲9	▲20
売上高判断	増加	41.2	24.0	29.4	29.4	42.0	24.0	28.0	30.4	29.8	28.3	21.7
	減少	-27.5	-44.0	-41.2	-29.4	-32.0	-40.0	-38.0	-39.1	-34.0	-41.3	-30.4
	DI	14	▲20	▲12	0	10	▲16	▲10	▲9	▲4	▲13	▲9
収益判断	増加	29.4	20.0	23.5	27.5	38.0	20.0	28.0	23.9	23.4	26.1	15.2
	減少	-31.4	-40.0	-45.1	-33.3	-36.0	-38.0	-40.0	-43.5	-38.3	-39.1	-34.8
	DI	▲2	▲20	▲22	▲6	2	▲18	▲12	▲20	▲15	▲13	▲20
仕入価格判断	上昇	86.3	72.0	66.7	78.4	68.0	64.0	68.0	60.9	66.0	73.9	54.3
	下降	0.0	-4.0	-5.9	-2.0	-6.0	-2.0	-6.0	-2.2	0.0	-4.3	-10.9
	DI	86	68	61	76	62	62	62	59	66	70	43
在庫判断	過剰	9.8	8.0	15.7	17.6	16.0	8.0	10.0	6.5	6.4	6.5	8.7
	不足	-11.8	-18.0	-9.8	-13.7	-12.0	-14.0	-4.0	-10.9	-10.6	-10.9	-8.7
	DI	▲2	▲10	6	4	4	▲6	6	▲4	▲4	▲4	0
資金繰り判断	楽	9.8	10.0	13.7	5.9	10.0	10.0	6.0	6.5	8.5	4.3	6.5
	苦しい	-27.5	-32.0	-13.7	-19.6	-16.0	-18.0	-22.0	-21.7	-23.4	-30.4	-30.4
	DI	▲18	▲22	0	▲14	▲6	▲8	▲16	▲15	▲15	▲26	▲24
人手判断	過剰	0.0	8.0	7.8	2.0	6.0	6.0	6.0	4.3	6.4	4.3	4.3
	不足	-41.2	-40.0	-33.3	-29.4	-40.0	-40.0	-28.0	-30.4	-27.7	-26.1	-28.3
	DI	▲41	▲32	▲25	▲27	▲34	▲34	▲22	▲26	▲21	▲22	▲24
設備状況判断	過剰	2.0	2.0	2.0	7.8	6.0	6.0	2.0	4.4	2.1	4.3	4.3
	不足	-19.6	-18.4	-25.5	-19.6	-22.0	-16.0	-18.0	-20.0	-19.1	-13.0	-13.0
	DI	▲18	▲16	▲24	▲12	▲16	▲10	▲16	▲16	▲17	▲9	▲9
前年比売上高	増加	37.3	28.0	29.4	29.4	32.0	36.0	38.0	32.6	29.8	31.1	
	減少	-37.3	-40.0	-29.4	-35.3	-44.0	-22.0	-32.0	-37.0	-34.0	-24.4	
	DI	0	▲12	0	▲6	▲12	14	6	▲4	▲4	7	
前年比収益	増加	31.4	20.0	23.5	21.6	26.0	26.0	30.0	28.3	23.4	24.4	
	減少	-47.1	-38.0	-33.3	-45.1	-50.0	-32.0	-34.0	-41.3	-36.2	-26.7	
	DI	▲16	▲18	▲10	▲24	▲24	▲6	▲4	▲13	▲13	▲2	

サービス業		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	良い	25.0	17.9	25.6	28.2	22.5	20.0	17.9	13.2	10.8	8.3	16.7
	悪い	-37.5	-28.2	-35.9	-25.6	-30.0	-27.5	-33.3	-26.3	-40.5	-52.8	-33.3
	DI	▲13	▲10	▲10	3	▲8	▲8	▲15	▲13	▲30	▲44	▲17
売上高判断	増加	25.0	17.5	46.2	43.6	30.0	15.0	20.5	21.1	18.4	25.0	25.0
	減少	-37.5	-40.0	-30.8	-23.1	-27.5	-35.0	-46.2	-42.1	-36.8	-47.2	-33.3
	DI	▲13	▲23	15	21	3	▲20	▲26	▲21	▲18	▲22	▲8
収益判断	増加	27.5	17.5	31.6	33.3	30.0	12.5	20.5	15.8	10.5	22.2	25.0
	減少	-42.5	-45.0	-31.6	-28.2	-27.5	-40.0	-38.5	-39.5	-39.5	-47.2	-33.3
	DI	▲15	▲28	0	5	3	▲28	▲18	▲24	▲29	▲25	▲8
材料価格判断	上昇	77.5	67.5	74.4	61.5	55.0	57.5	66.7	71.1	73.7	72.2	66.7
	下降	0.0	-2.5	0.0	-2.6	-5.0	-7.5	-2.6	-2.6	0.0	-2.8	-2.8
	DI	78	65	74	59	50	50	64	68	74	69	64
在庫判断	過剰											
	不足											
	DI											
資金繰り判断	楽	5.0	5.0	7.7	7.7	7.5	7.5	5.1	2.7	5.3	2.8	5.6
	苦しい	-30.0	-32.5	-30.8	-33.3	-27.5	-32.5	-23.1	-32.4	-31.6	-27.8	-25.0
	DI	▲25	▲28	▲23	▲26	▲20	▲25	▲18	▲30	▲26	▲25	▲19
人手判断	過剰	12.5	10.0	7.7	7.9	7.5	10.0	7.7	5.6	8.1	5.7	5.7
	不足	-32.5	-42.5	-43.6	-36.8	-42.5	-42.5	-41.0	-44.4	-35.1	-37.1	-34.3
	DI	▲20	▲33	▲36	▲29	▲35	▲33	▲33	▲39	▲27	▲31	▲29
設備状況判断	過剰	2.5	5.0	10.3	5.1	2.5	5.0	5.3	5.3	5.3	5.6	5.9
	不足	-22.5	-22.5	-17.9	-20.5	-17.5	-20.0	-26.3	-26.3	-31.6	-19.4	-17.6
	DI	▲20	▲18	▲8	▲15	▲15	▲15	▲21	▲21	▲26	▲14	▲12
前年比売上高	増加	32.5	30.0	41.0	35.9	35.0	27.5	23.1	21.1	21.1	22.2	
	減少	-47.5	-40.0	-35.9	-28.2	-40.0	-22.5	-38.5	-44.7	-47.4	-47.2	
	DI	▲15	▲10	5	8	▲5	5	▲15	▲24	▲26	▲25	
前年比収益	増加	25.0	20.0	28.2	30.8	32.5	25.0	17.9	10.5	10.5	19.4	
	減少	-52.5	-42.5	-35.9	-33.3	-40.0	-27.5	-33.3	-47.4	-47.4	-47.2	
	DI	▲28	▲23	▲8	▲3	▲8	▲3	▲15	▲37	▲37	▲28	

# 業種別主要DIの推移

(資料 3)

建設業		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	良い	29.6	27.8	13.2	25.9	26.4	18.9	9.4	19.2	23.5	18.5	9.3
	悪い	-22.2	-29.6	-26.4	-29.6	-26.4	-50.9	-35.8	-25.0	-37.3	-35.2	-29.6
	DI	7	▲2	▲13	▲4	0	▲32	▲26	▲6	▲14	▲17	▲20
売上高判断	増加	30.9	37.0	16.7	25.5	24.5	22.6	15.1	36.5	31.4	25.9	11.3
	減少	-29.1	-24.1	-42.6	-30.9	-26.4	-47.2	-49.1	-30.8	-35.3	-40.7	-30.2
	DI	2	13	▲26	▲5	▲2	▲25	▲34	6	▲4	▲15	▲19
収益判断	増加	23.6	33.3	18.5	16.4	30.2	18.9	13.2	21.2	29.4	18.5	9.3
	減少	-30.9	-33.3	-46.3	-30.9	-37.7	-49.1	-54.7	-30.8	-33.3	-50.0	-35.2
	DI	▲7	0	▲28	▲15	▲8	▲30	▲42	▲10	▲4	▲31	▲26
材料価格判断	上昇	89.1	85.2	79.6	76.4	73.6	66.0	71.7	73.1	64.7	72.2	63.0
	下降	-1.8	-1.9	0.0	-1.8	0.0	0.0	0.0	-1.9	0.0	-1.9	0.0
	DI	87	83	80	75	74	66	72	71	65	70	63
在庫判断	過剰	1.9	5.7	3.8	7.5	7.5	11.5	1.9	2.0	2.0	3.8	7.5
	不足	-5.6	-3.8	-7.5	-1.9	-7.5	-1.9	-5.8	-7.8	-2.0	-9.6	-5.7
	DI	▲4	2	▲4	6	0	10	▲4	▲6	0	▲6	2
資金繰り判断	楽	12.7	16.7	11.1	9.1	9.4	13.2	15.1	13.5	5.9	7.5	5.7
	苦しい	-10.9	-16.7	-18.5	-16.4	-15.1	-15.1	-20.8	-21.2	-15.7	-17.0	-20.8
	DI	2	0	▲7	▲7	▲6	▲2	▲6	▲8	▲10	▲9	▲15
人手判断	過剰	1.8	5.6	5.6	3.6	7.5	9.6	5.7	1.9	3.9	3.8	7.5
	不足	-60.0	-50.0	-44.4	-49.1	-56.6	-44.2	-47.2	-48.1	-47.1	-50.9	-54.7
	DI	▲58	▲44	▲39	▲45	▲49	▲35	▲42	▲46	▲43	▲47	▲47
設備状況判断	過剰	0.0	1.9	0.0	3.6	1.9	1.9	3.8	3.8	3.9	3.7	5.8
	不足	-7.3	-13.0	-7.4	-10.9	-7.5	-13.2	-9.4	-9.6	-7.8	-3.7	-1.9
	DI	▲7	▲11	▲7	▲7	▲6	▲11	▲6	▲6	▲4	0	4
前年比売上高	増加	29.1	29.6	25.9	32.7	22.6	17.0	11.3	21.2	31.4	22.2	
	減少	-43.6	-46.3	-37.0	-30.9	-39.6	-58.5	-56.6	-42.3	-37.3	-48.1	
	DI	▲15	▲17	▲11	2	▲17	▲42	▲45	▲21	▲6	▲26	
前年比収益	増加	18.2	18.5	22.2	25.5	22.6	20.8	11.3	17.3	25.5	20.4	
	減少	-50.9	-48.1	-44.4	-36.4	-39.6	-58.5	-50.9	-36.5	-43.1	-50.0	
	DI	▲33	▲30	▲22	▲11	▲17	▲38	▲40	▲19	▲18	▲30	

不動産業		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	良い	11.8	25.0	5.9	17.6	12.5	31.3	26.7	21.4	18.8	23.5	29.4
	悪い	-5.9	-12.5	-23.5	-5.9	-12.5	-31.3	-26.7	-28.6	-37.5	-29.4	-17.6
	DI	6	13	▲18	12	0	0	0	▲7	▲19	▲6	12
売上高判断	増加	23.5	37.5	17.6	11.8	18.8	25.0	26.7	28.6	12.5	17.6	5.9
	減少	-11.8	-12.5	-17.6	-11.8	-37.5	-43.8	-20.0	-21.4	-37.5	-23.5	-17.6
	DI	12	25	0	0	▲19	▲19	7	7	▲25	▲6	▲12
収益判断	増加	17.6	43.8	23.5	17.6	12.5	25.0	26.7	28.6	6.3	11.8	5.9
	減少	-11.8	-18.8	-17.6	-11.8	-25.0	-31.3	-13.3	-21.4	-31.3	-23.5	-17.6
	DI	6	25	6	6	▲13	▲6	13	7	▲25	▲12	▲12
仕入価格判断	上昇	23.5	18.8	23.5	41.2	43.8	43.8	26.7	21.4	25.0	35.3	35.3
	下降	0.0	0.0	0.0	-5.9	-6.3	0.0	0.0	-14.3	-6.3	-11.8	-11.8
	DI	24	19	24	35	38	44	27	7	19	24	24
在庫判断	過剰	0.0	6.3	0.0	0.0	12.5	18.8	6.7	0.0	18.8	0.0	5.9
	不足	-35.3	-31.3	-29.4	-41.2	-18.8	-25.0	-26.7	-35.7	-18.8	-29.4	-29.4
	DI	▲35	▲25	▲29	▲41	▲6	▲6	▲20	▲36	0	▲29	▲24
資金繰り判断	楽	11.8	6.3	5.9	0.0	0.0	18.8	6.7	7.1	0.0	5.9	0.0
	苦しい	-5.9	-12.5	-17.6	-11.8	-18.8	-31.3	-20.0	-35.7	-31.3	-35.3	-23.5
	DI	6	▲6	▲12	▲12	▲19	▲13	▲13	▲29	▲31	▲29	▲24
人手判断	過剰	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	6.3	0.0	0.0
	不足	-23.5	-12.5	-11.8	-11.8	-18.8	-18.8	-20.0	-28.6	-18.8	-17.6	-17.6
	DI	▲24	▲13	▲6	▲12	▲19	▲19	▲13	▲29	▲13	▲18	▲18
設備状況判断	過剰											
	不足											
	DI											
前年比売上高	増加	23.5	31.3	17.6	5.9	18.8	31.3	13.3	35.7	12.5	23.5	
	減少	-5.9	-12.5	-23.5	-17.6	-25.0	-37.5	-40.0	-21.4	-31.3	-23.5	
	DI	18	19	▲6	▲12	▲6	▲6	▲27	14	▲19	0	
前年比収益	増加	17.6	31.3	23.5	5.9	18.8	25.0	13.3	35.7	12.5	17.6	
	減少	-5.9	-12.5	-29.4	-23.5	-31.3	-37.5	-40.0	-14.3	-31.3	-29.4	
	DI	12	19	▲6	▲18	▲13	▲13	▲27	21	▲19	▲12	

# 業種別主要DIの推移

(資料 3)

運輸業		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	良い	6.3	6.3	5.9	11.8	5.9	0.0	18.8	31.3	23.5	18.8	18.8
	悪い	-50.0	-75.0	-52.9	-70.6	-52.9	-52.9	-50.0	-37.5	-35.3	-50.0	-31.3
	DI	▲44	▲69	▲47	▲59	▲47	▲53	▲31	▲6	▲12	▲31	▲13
売上高判断	増加	31.3	0.0	17.6	23.5	29.4	5.9	31.3	41.2	58.8	0.0	31.3
	減少	-31.3	-56.3	-29.4	-29.4	-41.2	-52.9	-31.3	-17.6	-29.4	-50.0	-12.5
	DI	0	▲56	▲12	▲6	▲12	▲47	0	24	29	▲50	19
収益判断	増加	25.0	0.0	11.8	17.6	23.5	5.9	18.8	23.5	41.2	0.0	37.5
	減少	-25.0	-68.8	-47.1	-52.9	0.0	-70.6	-31.3	-23.5	-29.4	-68.8	-25.0
	DI	0	▲69	▲35	▲35	24	▲65	▲13	0	12	▲69	13
材料価格判断	上昇	75.0	68.8	76.5	88.2	64.7	58.8	62.5	58.8	52.9	87.5	81.3
	下降	-6.3	-6.3	-5.9	-5.9	-5.9	-5.9	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	DI	69	63	71	82	59	53	56	59	53	88	81
在庫判断	過剰											
	不足											
	DI											
資金繰り判断	楽	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	苦しい	-37.5	-56.3	-52.9	-47.1	-41.2	-58.8	-43.8	-41.2	-41.2	-43.8	-37.5
	DI	▲38	▲56	▲53	▲41	▲35	▲59	▲44	▲41	▲41	▲44	▲38
人手判断	過剰	6.3	6.3	5.9	5.9	0.0	5.9	6.3	0.0	0.0	12.5	0.0
	不足	-37.5	-31.3	-47.1	-47.1	-47.1	-41.2	-56.3	-58.8	-82.4	-68.8	-75.0
	DI	▲31	▲25	▲41	▲41	▲47	▲35	▲50	▲59	▲82	▲56	▲75
設備状況判断	過剰	12.5	6.3	5.9	5.9	11.8	29.4	6.3	11.8	0.0	12.5	6.3
	不足	-6.3	-31.3	-11.8	-17.6	-11.8	-23.5	-37.5	-35.3	-35.3	-31.3	-18.8
	DI	6	▲25	▲6	▲12	0	6	▲31	▲24	▲35	▲19	▲13
前年比売上高	増加	20.0	12.5	31.3	29.4	17.6	35.3	31.3	47.1	41.2	31.3	
	減少	-26.7	-37.5	-37.5	-35.3	-41.2	-41.2	-43.8	-29.4	-23.5	-18.8	
	DI	▲7	▲25	▲6	▲6	▲24	▲6	▲13	18	18	13	
前年比収益	増加	6.7	0.0	12.5	23.5	17.6	35.3	25.0	41.2	41.2	37.5	
	減少	-46.7	-62.5	-43.8	-64.7	-52.9	-47.1	-37.5	-29.4	-35.3	-31.3	
	DI	▲40	▲63	▲31	▲41	▲35	▲12	▲13	12	6	6	

全産業		R4年 12月	R5年 3月	R5年 6月	R5年 9月	R5年 12月	R6年 3月	R6年 6月	R6年 9月	R6年 12月	R7年 3月	予想 R7年6月
業況判断	良い	20.4	18.7	16.5	19.1	21.7	16.4	15.3	17.0	20.7	16.5	14.6
	悪い	-31.8	-40.3	-37.9	-37.1	-33.0	-44.2	-41.8	-35.9	-36.8	-42.5	-36.2
	DI	▲11	▲22	▲21	▲18	▲11	▲28	▲26	▲19	▲16	▲26	▲22
売上高判断	増加	32.0	24.5	27.7	28.5	31.1	20.1	24.6	30.0	31.2	21.4	21.5
	減少	-27.6	-38.3	-38.0	-29.9	-31.1	-45.4	-41.8	-34.6	-31.9	-43.5	-31.2
	DI	4	▲14	▲10	▲1	0	▲25	▲17	▲5	▲1	▲22	▲10
収益判断	増加	22.2	22.3	22.3	21.9	28.5	16.7	22.8	19.6	23.2	19.1	18.4
	減少	-34.9	-43.5	-42.9	-36.5	-30.7	-45.4	-42.5	-37.7	-32.7	-46.9	-34.9
	DI	▲13	▲21	▲21	▲15	▲2	▲29	▲20	▲18	▲10	▲28	▲16
仕入・原材料価格判断	上昇	77.7	74.3	70.4	69.0	61.4	57.2	62.7	64.6	61.6	65.6	57.9
	下降	-1.1	-2.2	-1.8	-4.0	-3.7	-3.7	-2.6	-1.9	-1.5	-3.4	-3.4
	DI	77	72	69	65	58	54	60	63	60	62	54
在庫判断	過剰	8.8	10.0	11.6	13.5	13.4	12.3	9.9	8.3	10.6	7.2	7.7
	不足	-10.1	-10.0	-8.3	-9.3	-8.6	-6.6	-5.2	-7.4	-4.8	-11.1	-9.2
	DI	▲1	0	3	4	5	6	5	1	6	▲4	▲1
資金繰り判断	楽	8.4	8.6	9.9	7.3	7.9	9.3	8.2	6.9	6.1	5.7	4.6
	苦しい	-22.9	-29.0	-24.8	-25.6	-22.1	-26.4	-25.7	-27.4	-24.0	-29.5	-25.8
	DI	▲15	▲20	▲15	▲18	▲14	▲17	▲18	▲20	▲18	▲24	▲21
人手判断	過剰	4.4	7.8	8.4	5.5	4.9	7.5	8.6	4.7	7.3	7.3	7.3
	不足	-40.9	-39.0	-37.2	-35.5	-41.2	-37.3	-33.3	-36.4	-37.8	-36.9	-36.9
	DI	▲36	▲31	▲29	▲30	▲36	▲30	▲25	▲32	▲31	▲30	▲30
設備状況判断	過剰	3.1	6.0	4.3	6.6	5.2	9.1	7.1	4.9	4.5	7.8	7.5
	不足	-15.9	-19.1	-17.2	-16.8	-15.5	-17.4	-18.7	-19.3	-19.4	-13.9	-12.5
	DI	▲13	▲13	▲13	▲10	▲10	▲8	▲12	▲14	▲15	▲6	▲5
前年比売上高	増加	34.3	28.6	31.5	30.3	30.3	25.7	25.8	27.3	27.8	24.9	
	減少	-32.5	-37.9	-33.7	-31.4	-39.3	-40.5	-43.1	-41.2	-38.0	-40.6	
	DI	2	▲9	▲2	▲1	▲9	▲15	▲17	▲14	▲10	▲16	
前年比収益	増加	24.1	20.1	25.3	24.1	25.5	22.7	21.0	22.7	22.1	21.8	
	減少	-42.0	-41.3	-39.2	-41.6	-41.9	-45.4	-42.3	-40.0	-42.2	-42.1	
	DI	▲18	▲21	▲14	▲18	▲16	▲23	▲21	▲17	▲20	▲20	

(資料3)

## R07年3月期 景気動向調査 原材料・仕入価格実績と販売・請負価格実績

		製造業	(うち食品製造業)	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業	全産業	非製造業
原材料・仕入 価格実績	上昇	54.9	60.0	63.6	73.9	72.2	72.2	35.3	87.5	65.6	69.6
	下降	4.2	6.7	0.0	4.3	2.8	1.9	11.8	0.0	3.4	3.1
DI		51	53	64	70	69	70	24	88	62	66

		製造業	(うち食品製造業)	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業	運輸業	全産業	非製造業
販売・請負 価格実績	上昇	21.4	26.7	50.0	63.0	36.1	29.6	17.6	18.8	34.5	39.3
	下降	8.6	6.7	4.5	0.0	11.1	13.0	17.6	6.3	8.4	8.4
DI		13	20	45	63	25	17	0	13	26	31

特別調査 「外国人・海外情勢と中小企業」

(資料4)

問1 外国の方との接触機会と今後の外国向けビジネスへの考え方

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
接 触 機 会	1.コロナ前を上回っている	25	9.7%	6	8.9%	3	13.6%	6	13.0%	2	5.5%	7	12.9%	0	0.0%	1	7.1%
	2.コロナ前と同水準	71	27.7%	23	34.3%	5	22.7%	11	23.9%	12	33.3%	9	16.6%	6	35.2%	5	35.7%
	3.コロナ前を下回っている	15	5.8%	4	5.9%	1	4.5%	3	6.5%	4	11.1%	1	1.8%	2	11.7%	0	0.0%
	4.わからない	145	56.6%	34	50.7%	13	59.0%	26	56.5%	18	50.0%	37	68.5%	9	52.9%	8	57.1%
	合 計	256	100.0%	67	100.0%	22	100.0%	46	100.0%	36	100.0%	54	100.0%	17	100.0%	14	100.0%
ビ ジ ネ ス 意 向 を 増	5.大いにある	11	4.2%	2	2.9%	1	4.5%	3	6.5%	2	5.7%	1	1.8%	1	5.8%	1	6.6%
	6.どちらかというところ	40	15.5%	11	16.1%	4	18.1%	7	15.2%	3	8.5%	7	12.9%	6	35.2%	2	13.3%
	7.どちらかというところ	70	27.2%	21	30.8%	4	18.1%	13	28.2%	10	28.5%	14	25.9%	6	35.2%	2	13.3%
	8.まったくない	60	23.3%	14	20.5%	8	36.3%	7	15.2%	12	34.2%	15	27.7%	1	5.8%	3	20.0%
	9.わからない	76	29.5%	20	29.4%	5	22.7%	16	34.7%	8	22.8%	17	31.4%	3	17.6%	7	46.6%
合 計	257	100.0%	68	100.0%	22	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	54	100.0%	17	100.0%	15	100.0%	

問2 外国人労働者の従業員全体に対する雇用割合と雇用していない理由について

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
雇 用 中	1.50%以上	1	0.4%	1	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2.40%～50%	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	0	0.0%
	3.30%～40%	2	0.8%	0	0.0%	1	4.8%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	4.20%～30%	3	1.2%	3	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	5.10%～20%	6	2.3%	4	5.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.7%	0	0.0%	0	0.0%
	6.10%未満	12	4.7%	6	8.6%	1	4.8%	0	0.0%	1	2.9%	3	5.6%	1	6.3%	0	0.0%
	小 計	25	9.7%	14	20.0%	2	9.5%	1	2.2%	1	2.9%	6	11.1%	1	6.3%	0	0.0%
未 雇 用	7.人手は足りている	101	39.1%	18	25.7%	11	52.4%	21	45.7%	20	57.1%	16	29.6%	10	62.5%	5	31.3%
	8.受入負担が重い	54	20.9%	19	27.1%	2	9.5%	8	17.4%	5	14.3%	18	33.3%	0	0.0%	2	12.5%
	9.雇用方法が分からない	24	9.3%	8	11.4%	1	4.8%	4	8.7%	2	5.7%	5	9.3%	0	0.0%	4	25.0%
	10.コミュニケーションが不安	54	20.9%	11	15.7%	5	23.8%	12	26.1%	7	20.0%	9	16.7%	5	31.3%	5	31.3%
	小 計	233	90.3%	56	80.0%	19	90.5%	45	97.8%	34	97.1%	48	88.9%	15	93.8%	16	100.0%
合 計	258	100.0%	70	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	54	100.0%	16	100.0%	16	100.0%	

問3 外国人向けの売上割合（輸出含む）について

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
あ り	1.50%以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2.40%～50%	1	0.3%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	3.30%～40%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	4.20%～30%	3	1.1%	3	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	5.10%～20%	4	1.5%	1	1.4%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.2%
	6.10%未満	26	9.9%	4	5.6%	3	13.6%	10	21.7%	4	11.4%	3	5.5%	1	5.8%	1	6.2%
	小 計	34	12.8%	8	11.2%	4	18.1%	12	26.0%	4	11.4%	3	5.5%	1	5.8%	2	12.4%
7.外国向け売上はない	227	86.9%	63	88.7%	18	81.8%	34	73.9%	31	88.5%	51	94.4%	16	94.1%	14	87.5%	
合 計	261	100.0%	71	100.0%	22	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	54	100.0%	17	100.0%	16	100.0%	

問4 外国向けの売上増加への取組みと取組んでいない理由

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
取 組 ん で い る	1.製品・商品・サービスの開発強化	3	1.2%	1	1.4%	0	0.0%	2	4.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2.営業力強化	7	2.7%	4	5.7%	1	4.5%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%
	3.ネットや広告による情報発信	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	1	5.9%	0	0.0%
	4.海外拠点の設置・強化	4	1.5%	2	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	12.5%
	5.その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小 計	16	6.2%	7	10.0%	1	4.5%	3	6.5%	1	2.9%	0	0.0%	1	5.9%	3	18.8%
取 組 ん で い な い	6.国内だけで売上は十分である	109	42.1%	27	38.6%	8	36.4%	14	30.4%	17	48.6%	25	47.2%	13	76.5%	5	31.3%
	7.すべきことがわからない	56	21.6%	16	22.9%	5	22.7%	12	26.1%	4	11.4%	12	22.6%	1	5.9%	6	37.5%
	8.人材が不足している	21	8.1%	4	5.7%	5	22.7%	2	4.3%	4	11.4%	4	7.5%	1	5.9%	1	6.3%
	9.資金面で余裕はない	21	8.1%	8	11.4%	0	0.0%	6	13.0%	1	2.9%	4	7.5%	1	5.9%	1	6.3%
	10.その他	36	13.9%	8	11.4%	3	13.6%	9	19.6%	8	22.9%	8	15.1%	0	0.0%	0	0.0%
	小 計	243	93.8%	63	90.0%	21	95.5%	43	93.5%	34	97.1%	53	100.0%	16	94.1%	13	81.3%
合 計	259	100.0%	70	100.0%	22	100.0%	46	100.0%	35	100.0%	53	100.0%	17	100.0%	16	100.0%	

問5 2025年中における賃金引上げ率（予定）と引上げない理由について

(単位：先・%)

		全産業		製造業		卸売業		小売業		サービス業		建設業		不動産業		運輸業	
引 上 げ 予 定	1.0%～2%	42	16.5%	10	14.3%	3	14.3%	8	17.4%	10	29.4%	8	15.1%	1	5.9%	2	14.3%
	2.2%～4%	50	19.6%	19	27.1%	4	19.0%	6	13.0%	4	11.8%	15	28.3%	0	0.0%	2	14.3%
	3.4%～6%	19	7.5%	10	14.3%	1	4.8%	1	2.2%	1	2.9%	2	3.8%	3	17.6%	1	7.1%
	4.6%以上	3	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	1	1.9%	0	0.0%	1	7.1%
	小 計	114	44.7%	39	55.7%	8	38.1%	16	34.8%	15	44.1%	26	49.1%	4	23.5%	6	42.9%
引 上 げ な い	5.価格転嫁できていない	34	13.3%	11	15.7%	1	4.8%	5	10.9%	5	14.7%	4	7.5%	5	29.4%	3	21.4%
	6.地域同業が上げていない	1	0.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	7.今後の業績見通しが不透明	44	17.3%	10	14.3%	4	19.0%	10	21.7%	4	11.8%	10	18.9%	4	23.5%	2	14.3%
	8.売上低迷・伸び悩み	25	9.8%	6	8.6%	3	14.3%	6	13.0%	2	5.9%	6	11.3%	1	5.9%	1	7.1%
	9.既に実施済み	18	7.1%	4	5.7%	1	4.8%	1	2.2%	4	11.8%	3	5.7%	3	17.6%	2	14.3%
	10.自社に従業員いない	19	7.5%	0	0.0%	4	19.0%	8	17.4%	3	8.8%	4	7.5%	0	0.0%	0	0.0%
小 計	141	55.3%	31	44.3%	13	61.9%	30	65.2%	19	55.9%	27	50.9%	13	76.5%	8	57.1%	
合 計	255	100.0%	70	100.0%	21	100.0%	46	100.0%	34	100.0%	53	100.0%	17	100.0%	14	100.0%	